

# 広報ろっかしよ Rokkasho

## Pick Up Topics

平成 23 年度卒業式  
津波避難訓練  
Rokkasho Rock Festival four!

## Features

平成 24 年度六ヶ所村当初予算

# 別れを惜しみ、学びやを巣立つ

## 村内の小中高で涙の卒業式



1. 鈴木校長は式辞で、一人一人へ激励の言葉をおくった（平沼小） 2. 卒業証書の授与で涙ぐむ卒業生（平沼小） 3. 「いま 別れのとき 飛び立とう未来信じて」式歌『旅立ちの日に』を歌う卒業生（第二中） 4. 担任の先生と固く握手（六ヶ所高） 5. 在校生に見守られながら入場（平沼小） 6. 卒業生 19 人に塚本校長から卒業証書が手渡された（第二中） 7. 別れを惜しみ、恩師と握手を交わす（平沼小）



村内の小中高で3月、卒業式が  
 挙行されました。  
 今年の卒業生は小中高合わせて  
 226人。卒業生たちは、恩師や  
 友人との別れを惜しみ、そして学  
 びやから巣立っていきました。  
 六ヶ所高校では1日、柴垣博孝  
 校長から卒業生60人に卒業証書が  
 手渡されました。  
 柴垣校長は式辞で3・11の東日  
 本大震災にふれ「人  
 と人との結びつきが  
 いかに大切なものか  
 改めて思い知らされ  
 た一年となりました。  
 職場や地域などで率  
 先して人一倍働き、人  
 の役にたち、人に必  
 要とされ、人にほめ  
 られる人間になって  
 ください」と卒業生  
 を激励。在校生を代表して2年の  
 中村慎さんが「仲間との絆を胸に  
 抱いて羽ばたいてください」と述  
 べた送辞に対し、卒業生代表の能  
 登雄大さんが「困難に直面しても、  
 ワンフオール、オールフォー  
 ワンの精神で自分の可能性を信じ、  
 先生方、在校生、家族皆さんから  
 いただいた六高魂を忘れず、夢に  
 向かって突き進んでいく」と涙を



浮かべながら答辞を述べました。  
 第二中学校では8日、19人の卒  
 業生が学びやに別れを告げました。  
 塚本ゆかり校長は「君たちが描  
 く未来に大いに期待しています。  
 このふるさとを含む社会の一翼を  
 担う人に必ずなってほしい」と式  
 辞を述べました。  
 また、在校生代表の橋本涼くん  
 は、部活動や学校行事で卒業生を  
 過ごした日々をふれ「皆  
 さんなら自分の力で夢  
 を叶えていってくださ  
 ると信じています」と送  
 辞。卒業生の中村翔く  
 んが「いろいろな行事  
 を一緒に乗り越えてき  
 た思い出は、僕たちに  
 とってかけがえのない  
 宝物」と在校生に感謝  
 を述べました。  
 平沼小学校（鈴木浩校長）では  
 22日、7人の卒業生が巣立ちまし  
 た。  
 鈴木校長は式辞で、卒業生一人  
 一人へ激励の言葉を贈り「あなた  
 たちには無限の可能性がありま  
 す。目標は高くもちっかりと努  
 力してほしい」と述べました。ま  
 た、卒業生はそれぞれの保護者へ  
 の感謝の手紙を読み上げました。

Pick Up Topics

# 震度6弱 大津波想定し 避難訓練を実施

大津波が甚大な被害をもたらした東日本大震災から1年。村内の中地区で震度6弱、大津波警報発令を想定した津波避難訓練が行われました。今回の訓練では、出戸自主防災会が同会主導の実践的な訓練を初めて実施。災害時の各班の役割や対応を確認しました。

◎撮影協力 成田大介さん



村は9時30分の地震発生を受け、役場分庁舎3階会議室に災害対策本部を設置。同50分に1回目の本部会議①を行い、被害状況と対策を話し合った  
②災害時、出戸地区の避難所となる地域交流ホームへ避難する住民たち。この日74人が避難した



③村災害対策本部では津波の到来が予想される道路を確認。警察などと連携し、通行止めなどの対策を指示した  
④避難所では、保健師が高齢者などの問診を行った

## 「自分たちの地域は、自分たちで守る」 出戸自主防災会が初の実践訓練で役割を確認

出戸自主防災会(小泉陽大会長)は結成後初となる、同会主導の実践的な訓練を行いました。

避難指示後、同会の住民管理班、給食給水班や避難所施設班はすぐに地域交流ホームに集合し、避難者の受け付けや住民の安否確認、非常食の炊き出しに取りかかりました。避難誘導班の班員たちは、地区内や海岸付近を見回り住

民に避難を呼びかけ、救護班は足を骨折した要援護者の搬送訓練を実施。各班がそれぞれの役割や対応を確認しました。

訓練に参加した久保田ミワさんと鳥谷部トモコさんは「震災後はサイレンが鳴ったらすぐに避難しよう」と心がけている。訓練はこれから必要だし定期的に参加していきたい」と話していました。



①避難所への避難名簿を作成する住民管理班の班員たち  
②避難住民用の非常食の炊き出しをする給食給水班  
③足を骨折した住民がいると想定し住民の搬送訓練も実施。自宅からの避難所まで搬送し、保健師のアドバイスを受けながら到着後のケアを行った



出戸自主防災会  
小泉陽大会長

### 沿岸の出戸地区は、特に津波に注意 今後も定期的に訓練を実施していく

今回の訓練では74人の住民が避難。思っていたより、多くの住民が訓練に参加してくれました。昨年の災害を経験し、何かあったらすぐに避難するという意識が身に付いた結果だと思います。今回初めて自主防災会主導の避難訓練を実施しましたが、住民管理や避難誘導、救護、給食などの班員が「自分が今何をやるべきか」というそれぞれの役割をきちんと確認できました。事務的な部分で細かい調整は必要ですが、訓練自体はスムーズにできたと思います。昨年の岩手や宮城のような津波がくれば、出戸地区の被害は甚大になります。今後も定期的に訓練を実施していきたいと考えています。

### 災害時に求められる地域力。

『自助』と『共助』が地域防災力を高める

出戸自主防災会は平成23年4月3日に結成されました。同会は出戸自治会の会員によって構成される『地域住民による地域のための組織』。本村には現在、4つの自主防災組織があります。

自主防災組織とは、地域住民が自分たちの地域は自分たちで守るという自覚、連帯感に基づき、町内会などを中心に自主的に結成する組織。災害時に防災機関などが被害を受けたとき、地域住民が相互に助け合い、人命救助などの初期対応を行うことで、被害を少なく抑えることができます。

大規模災害時に被害の拡大を防ぐためには、国や県、市町村だけの対応(公助)だけでは限界があり、自分の身を自分の努力によって守る(自助)と地域や近隣の人々が互いに協力し防災活動に取り組むこと(共助)が必要。自主防災組織は、この共助の中核をなす組織となります。自助、共助の体制づくりと、支え合う関係づくり。それがいざというときの地域の防災力となるのです。

青森県の自主防災組織の組織率は30.7%で全国46位。中でも、六ヶ所村の組織率は県平均にも届いていません。

村では、今後も防災活動の研修会を行うなど、自主防災組織の必要性を呼びかけていきます。

『午前9時30分、青森県東方沖を震源とするマグニチュード9.0の地震が発生、村で震度6弱を観測し、同33分に気象庁から大津波警報が発令された』と想定した津波避難訓練が3月11日、村内の中地区(石川・出戸・尾駮地区〈行政区・老部川、尾駮浜、尾駮野附〉)で実施されました。

村は地震発生を受け役場に災害対策本部を設置。9時33分の大津波警報発令後すぐに防災無線でサイレンを鳴らし、住民へ避難を呼びかけました。避難指示は、防災行政用無線のほか、携帯電話へのエリアメール、防災告知端末(テレビ電話)、ホームページでも行われました。

4カ所の避難所(\*石川集会所、地域交流ホーム、尾駮小学校、第一中学校)には、住民が続々と避難、計234人の住民が避難所へ集まりました。

災害対策本部では、避難所へ職員を派遣し、ライフラインの被害状況などを調査するなど関係機関や現場対応の職員と連絡を取り合い、情報収集を行いました。また3回にわたって本部会議を開きその都度状況確認と対策を話し合いました。

訓練には、消防団、警察など関係機関のほか、泊婦人協力隊(赤石幸江隊長)や六ヶ所村赤十字奉仕団(澤田一正委員長)が参加。奉仕団はアルファ米を使った非常食の炊き出しに協力しました。

また、東日本大震災後に発足した自主防災組織『出戸自主防災会(小泉陽大会長)』が住民への避難誘導や炊き出しなど実践的な訓練を行いました。

津波を想定した避難訓練は平成22年9月に泊地区で実施されてから2回目。24年度は平沼・倉内などの南地区で実施される予定です。

\*石川集会所にはこの訓練に限り、特別に避難所を開設

## 『六ちゃん』が本格始動 核融合研でスパコンの運用開始式



スパコンの愛称は、沼端さん(中央)の「六ちゃん」

国際核融合エネルギー研究センターで3月19日、国際熱核融合実験炉(ITER)の関連研究(BA:幅広いアプローチ)で使用するスーパーコンピュータの運用開始式が行われました。

式には、研究を進める日本原子力研究開発機構やITER関係者、村関係者など約100人が出席。古川村長はあいさつで「素晴らしい研究成果が世界に発信されることを願っている」と述べました。また、開始式の席上で新たに決まったスパコンの愛称『六ちゃん』も披露されました。名付け親となった千歳中3年(=当時)の沼端未久さんは「“六”は六ヶ所村の六。スーパーコンピュータと共に、村の名前も世界に広がってほしい」と話していました。

スパコンは世界第4位の演算能力をもち、本格稼働する4月末には1秒あたり1300兆回の計算速度が可能となります。

## 「いつまでも長生きしてね」 泊保園児が『貴宝園』で歌や踊り披露



入所者にカードを渡す園児たち

泊保育所の『すみれ組』の4歳児園児15人が3月21日、特別養護老人ホーム『貴宝園』で同園の入所者へ歌や踊りを披露しました。

園児たちは入所者の前で大型絵本『はらぺこあおむし』や歌、踊りなどを元気いっぱい披露。入所者たちは、その愛らしい踊りに目を細め、盛んに拍手を送っていました。また園児たちは「いつまでも長生きしてね」とメッセージを書いたカードを一人ずつにプレゼント。入所者と握手を交わすなど、ふれあいを楽しんでいました。同園担当者の服部里美さんは「入所者の皆さんはとても喜んでいました。子どもたちにはまたぜひ来てほしい」と話していました。今回の慰問は、園児たちに地域の高齢者との交流を通して、身近な人に感謝の気持ちをもってもらうと実施されました。

## 「未来に飛躍繁栄あれ」 笹崎地区で開墾100周年祝う



玉ぐしを捧げ、拍手を打つ中村勝教笹崎自治会長

明治末期の開墾から100周年を迎えた笹崎地区で3月25日、開墾100周年記念碑除幕式と祝賀会が開かれました。

笹崎集会所で行われた神事と除幕式には、地区住民や地区出身者など約110人が出席。村や笹崎自治会の関係者が『未来に飛躍繁栄あれ』と刻まれた記念碑の除幕を行いました。

酪農会館で開かれた祝賀会では、古川健治村長が「笹崎地区の皆さんは、歴史的変動の時代を切り開き、多彩な文化と伝統を育んできた。ここには、日本人の暮らしの原点がある」と祝辞。地区の特別功労者などに感謝状が贈られました。

笹崎地区には、明治末期から大正の初めにかけて、甲地村(現在の東北町)、天間林村(現在の七戸町)と村内から軍馬の管理のために4戸が入植。最盛期には19戸あった世帯も現在は13戸となりました。

## 社会人のマナー身につけよう 六高生がろっかぼっかでテーブルマナー



講師の話真剣に聞く生徒たち

六ヶ所高校の3年生の生徒(=当時)が2月16日、スパハウスろっかぼっかでテーブルマナーを学びました。

卒業生が社会に出る前に、食事の基本マナーを身につけてほしいと開催されているテーブルマナー講座。今回はろっかぼっかで初めての開催となりました。

ろっかぼっかサービススタッフの小山内英幸さんが講師となり、ナイフやフォークはもちろん、ナプキンの使い方など洋食の一連のマナーを講義しました。生徒たちの大半は初めてのフルコース料理と作法に緊張感みでしたが、だんだんと慣れ会話も弾む楽しいテーブルマナー教室となりました。

生徒たちは「知っているようで知らなかった洋食のマナー。身につけてよかった」などと話していました。

## 子どもたちの喜ぶ顔嬉しい 建設業有志が尾駈保で除雪ボランティア



屋根の雪降ろしや除雪をするボランティアの皆さん

六ヶ所村の建設業の有志が2月25日、尾駈保育所で除雪ボランティアを実施しました。

ボランティアには、(株)大本組、清水建設(株)、附田建設(株)、(株)高田工業、(株)岡山建設、(株)鳥山土木工業、附田・高田・岡山特定建設工事共同企業体の7業者55人が参加。ショベルが入れない保育所の敷地内の雪片づけや屋根の雪降ろしを約3時間かけて行いました。片づけた雪は園庭に集め、子どもたちの雪遊び用の雪山を作りました。ボランティアに参加した附田建設(株)の小泉広治さんは「雪の多さは予想以上だった。でも、子どもたちの喜ぶ顔が見れて嬉しい」と話し、尾駈保育所の橋本美子所長は「今年は例年以上の積雪でとても困っていた。ボランティアの皆さんに本当に感謝している」と話していました。

## ジャム瓶で電球作り 千歳平小と尾駈小で東北大出前授業



東北大の院生から説明を受ける児童たち(千歳平小)

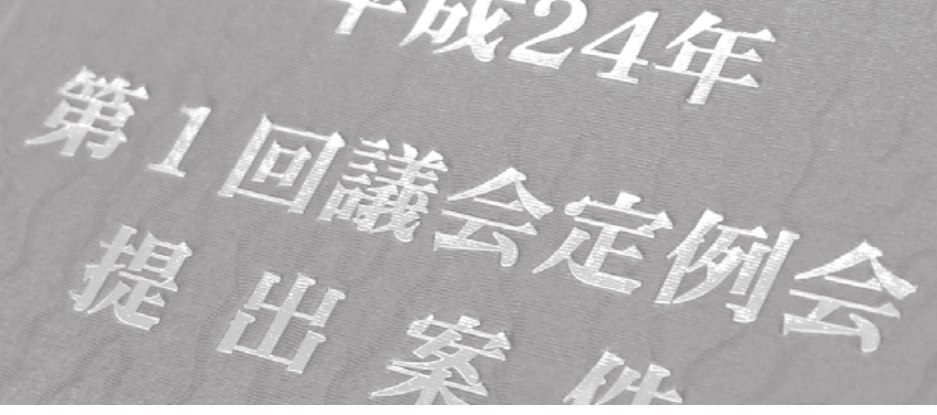
東北大学出前授業が2月28日、千歳平小学校(蛸名俊一校長、児童80人)と尾駈小学校(中村公允校長、児童219人)の、6年生を対象に行われました。

千歳平小では、8人の児童がジャム瓶電球の実験に挑戦。同大学院の藤原充啓助教が瓶のふたにクリップ付配線をし、シャープペンシルの芯を発光部分として電池で電気を流す手順を説明。児童たちは、芯を細く削る作業に苦戦しながらも真剣に取り組んでいました。戸田由也くんは「身近なもので電球が作れることに驚いた。実験に興味ももてた」と話していました。

出前授業は、六ヶ所ロータリークラブ(赤石薫会長)が村内の学校教育支援活動の一環として主催し、今年で6年目。種市治雄社会奉仕委員長は「児童たちには実験を通じて大学に興味を持ってほしい」と意欲的に話していました。

# 平成24年度六ヶ所村当初予算 130億2,000万円（前年度比－0.5%）

24年度の村の予算と使いみちをお知らせします。



## 2 歳出

「義務的経費」「任意的経費」別。  
23年度との比較で表しています

「義務的経費」とは支出が義務付けられ任意に削減ができない経費、「任意的経費」とは村が任意に支出でき、また村の意思によって削減できる経費です。

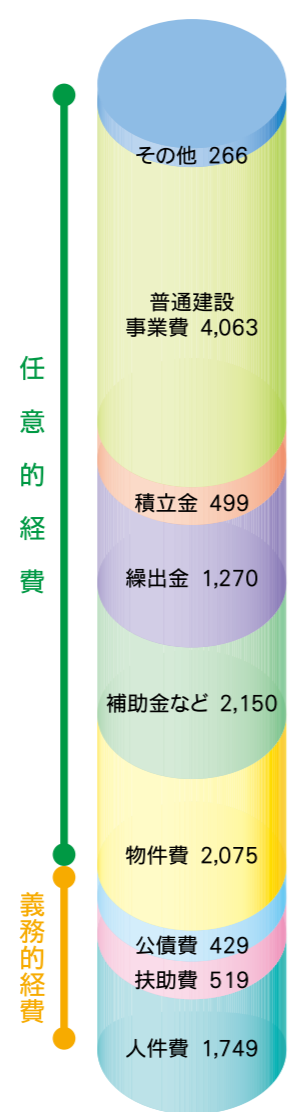
単位：百万円

歳出（性質別）		24年度	23年度	年度比較
義務的経費	人件費	1,749	1,813	△64
	扶助費	519	539	△20
	公債費	429	451	△22
任意的経費	物件費	2,075	2,321	△246
	補助金など	2,150	2,296	△146
	繰出金	1,270	1,526	△256
	積立金	499	1,077	△578
普通建設事業費		4,063	2,768	1,295
その他		266	289	△23
歳出合計		13,020	13,080	△60

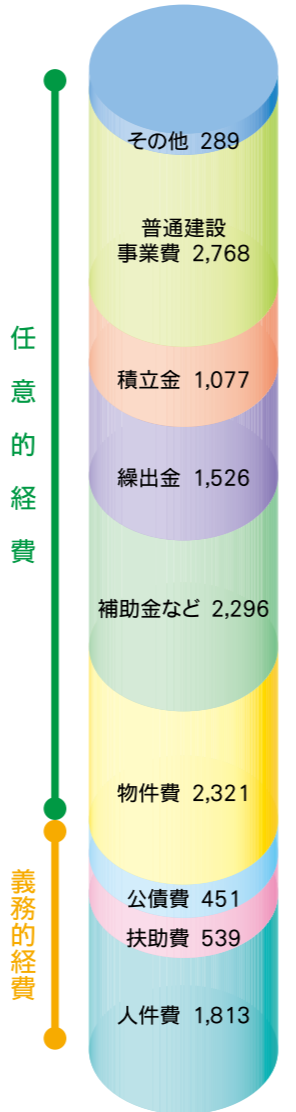
### ○用語解説

- 人件費 職員の給与や議会議員などの報酬など
- 扶助費 法令に基づいて被扶助者に支給される経費 子ども手当や医療扶助など
- 公債費 事業を行うために借り入れたお金の償還金
- 物件費 消耗品、臨時職員賃金や業務委託料など
- 補助金など 各種団体等への補助金など
- 繰出金 一般会計から特別会計等へ繰り出すお金
- 積立金 各種基金へ積み立てるお金
- 普通建設事業費 道路の整備や公共施設などの建設に要するお金
- その他 維持補修費、投資、出資、貸付金など

24年度(130億2千万円)

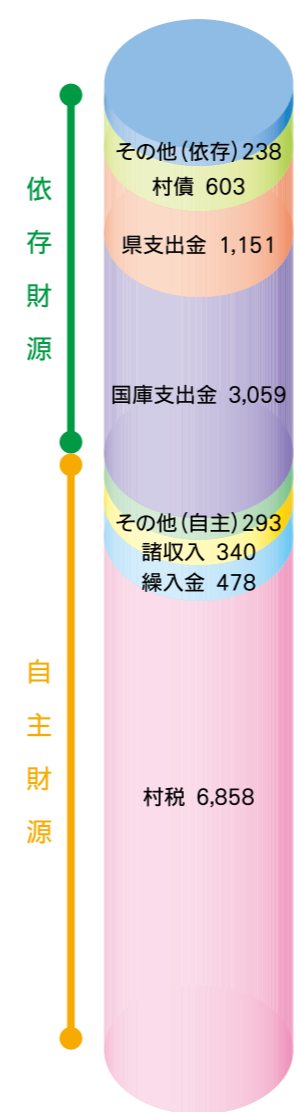


23年度(130億8千万円)

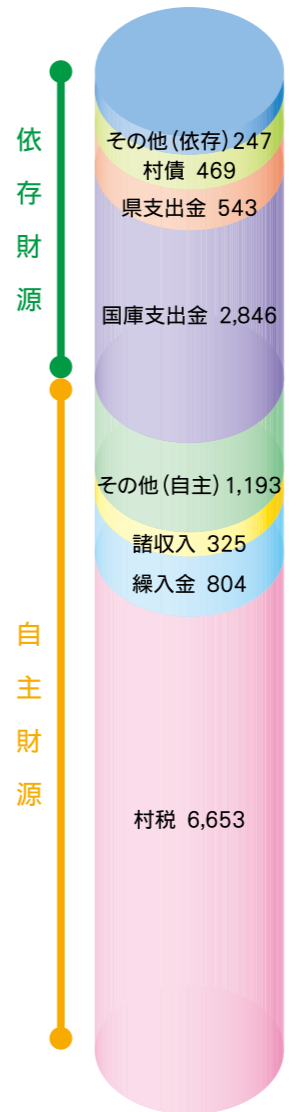


単位：百万円

24年度(130億2千万円)



23年度(130億8千万円)



単位：百万円

## 1 歳入

「自主財源」「依存財源」別。  
23年度との比較で表しています

「自主財源」とは、地方税をはじめ村が自主的に収入できるお金であり、「依存財源」とは国や県から交付されるお金や借金（村債）によってまかなったりするお金です。

単位：百万円

歳入		24年度	23年度	年度比較
自主財源	村税	6,858	6,653	205
	繰入金	478	804	△326
	諸収入	340	325	15
依存財源	その他(自主)	293	1,193	△900
	国庫支出金	3,059	2,846	213
自主財源	県支出金	1,151	543	608
	村債	603	469	134
	その他(依存)	238	247	△9
歳入合計		13,020	13,080	△60

### ○用語解説

- 村税 皆さんが納める税金や会社の法人税など
- 繰入金 各種基金などから一般会計へ繰り入れるお金
- 諸収入 預金利子や村が融資した貸付金の返済金など
- その他(自主) 公共施設の使用料、繰越金や分担金、負担金など
- 国庫支出金 事業を行うための国からの負担金・補助金など
- 県支出金 事業を行うための県からの負担金・補助金など
- 村債 事業を行うために借り入れたお金
- その他(依存) 地方交付税、地方譲与税、各種交付金など

### 村の基本的な経費 一般会計の歳入と歳出

- ① 夢と活力のある産業・つくり
  - ② 個性あふれる人・文化づくり
  - ③ 誰もが豊かに暮らせる健康づくり
  - ④ 災害の憂いをなくす安全づくり
  - ⑤ 大切な自然を守る環境づくり
  - ⑥ 快適な暮らしを創る都市づくり
  - ⑦ 時代に対応した行政組織づくり
- これら7項目の施策に沿った予算は「③重点施策別の主な事業」(10ページ)をご覧ください。

当初予算とは村の1年間の収入(歳入)と支出(歳出)の計画です。24年度の1年間にどのくらいの収入が見込め(歳入)、何にくら使用のか(歳出)は上表(1歳入、2歳出)のとおりです。

「④一人あたりの予算」(11ページ)では、一般会計予算の使いみちを議会費・総務費などの目的別に一人あたりに使われる金額に置き換え、わかりやすく説明しています。

\*村の会計には、次の3つがあります。

- 一般会計…行政運営の基本的な経費を計上した会計
- 特別会計…特定の歳入を特定の歳出に充てるなど、一般会計と区別して経理する必要がある会計(国民健康保険特別会計など)
- 企業会計…民間企業のように利用料金などの収益で運営している会計

### 重点施策別の主な事業

**重点施策 1**  
地域の自立を支える  
多様な産業の振興と立地による  
夢と活力ある産業づくり

六ヶ所村酪農振興センター事業	4,467万円
農道整備事業	3,778万円
長芋洗浄選別・貯蔵施設整備事業	1億5,793万円
農地・水環境保全向上対策事業	861万円
漁業振興対策助成事業	2億3,706万円
消費拡大助成補助金事業	650万円

**重点施策 2**  
地域の個性を守り育てる  
文化と人材育成による  
個性あふれる人・文化づくり

倉内・平沼小学校統合整備事業	14億8,039万円
中央公民館改修事業	1億722万円
小・中学生海外体験学習事業	2,542万円
村営学習塾運営事業	2,634万円
小中学校非常勤職員配置事業	2,318万円
尾駸保育所改築整備事業	4,773万円

**重点施策 3**  
住民の暮らしと健康を守る  
福祉と医療の提供に  
誰もが豊かに暮らせる健康づくり

(仮称)総合医療福祉施設整備事業	9億7,759万円
障害者自立支援給付費事業	1億8,891万円
保健衛生事業	8,921万円
各種予防接種事業	4,011万円
乳幼児医療費給付事業	2,442万円
新生児家庭支援補助金	870万円

村が掲げる総合振興計画の7つの重点施策別の主な事業は？

**重点施策 4**  
地域の安全を守る  
防災・消防、防犯体制の強化と充実による  
災害の憂いをなくす安全づくり

防犯灯設置事業	452万円
非常用発電機整備事業	1億8,126万円
水道施設発電機設置事業	5,839万円
防災無線設置事業	595万円
北部上北広域事務組合負担金(消防)	5億9,671万円

**重点施策 5**  
持続的な地域社会を構築する  
生活・産業と環境の共生による  
大切な自然を守る環境づくり

家庭ごみ収集運搬業務委託	8,797万円
河川維持事業	9,450万円
農業環境保全対策助成金	3,502万円
し尿運搬業務委託	1,782万円

**重点施策 6**  
地域社会の未来を拓き創る  
都市基盤の充実を都市開発による  
快適な暮らしを創る都市づくり

地域情報基盤運営事業	4,410万円
平沼高瀬川線改良整備事業	1億3,485万円
千歳平1号・2号幹線改良整備事業	1億4,579万円
尾駸レイクタウン北社会資本整備総合事業	2億8,692万円
南部処理区整備事業	3億3,451万円

**重点施策 7**  
分権型社会に対応できる  
行財政運営の推進による  
時代に対応した行政組織づくり

指定管理業務委託	3億4,998万円
システム開発および保守委託	5,777万円

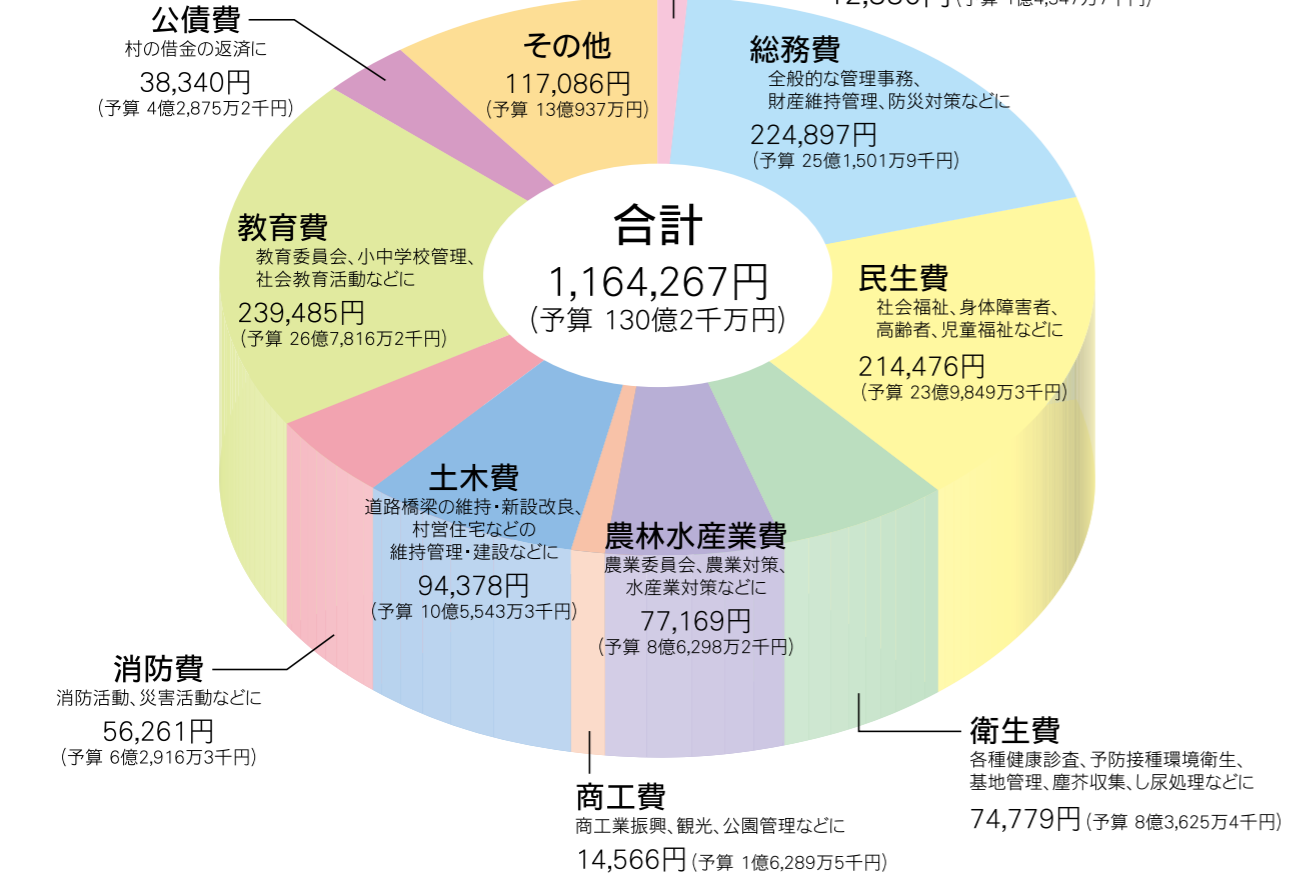
人口 11,183人  
(H24.2.29現在)

### 一人あたりの予算

一般会計歳出予算130億2千万円を村の人口11,183人(24年2月29日現在)で割り、一人あたりの金額を算出しています。

24年度に、村民一人あたりに使われる金額は116万4千円です。

下記円グラフの費目別に、一人あたりの予算と全体の予算( )内を掲載しています。



一人一人に、お金  
がどのくらい使わ  
れているの？

一般会計と、特別  
会計・企業会計と  
の比較は？

### 一般・特別・企業会計別

会計名	24年度当初予算額	23年度当初予算額	年度比較
一般会計	130億2千万円	130億8,000万円	△6,000万円
特別会計			
国民健康保険特別会計(事業勘定)	12億7,687万円	12億6,157万6千円	1,529万4千円
後期高齢者医療特別会計	5,857万円	5,878万3千円	△21万3千円
国民健康保険特別会計(尾駸施設勘定)	6億5,522万9千円	6億5,505万4千円	17万5千円
国民健康保険特別会計(千歳平施設勘定)	1億582万8千円	8,864万4千円	1,718万4千円
介護保険特別会計(保険事業勘定)	9億110万8千円	8億9,548万3千円	5,625万円
定住促進特別会計	2,520万1千円	2,520万2千円	△1千円
土地区画整理特別会計	3億4,189万2千円	6億6,922万3千円	△3億2,733万1千円
企業会計			
水道事業会計	4億7,881万9千円	3億6,135万4千円	1億1,746万5千円
農業集落排水事業会計	1億1,454万5千円	1億1,631万7千円	△1,772万円
下水道事業会計	11億771万9千円	11億6,427万円	△5,655万1千円
<b>合計</b>	<b>180億8,578万1千円</b>	<b>183億7,590万6千円</b>	<b>△2億9,012万5千円</b>

## 農・海産物パウダー、料理にいかが。

### 村商工会地産地消の取り組み進む

六ヶ所村商工会（上長根浅吉会長）は2月28日、村特産の農・海産物で作った6種類のパウダーを使った料理の試食会を開きました。

試食会のテーブルには、ごぼうのパウダーを使ったパスタや菊いものスコーン、にんじんのスイーツなどが並び、関係者は味や風味、色などを審査。製品化へのアドバイスを行いました。村商工会はこのパウダーを製品化し、村内外に村の野菜や海産物を普及させたいと取り組んでいます。

地産地消の取り組みを進めるのは、村商工会産業振興部会。昨年8月には同部会を母体とする地産地消推進委員会（種市治

雄委員長）が発足し、各種地産地消推進事業を実施してきました。昨年村内各地で実施された朝市も同部会の取り組みの一つ。予想以上の客足の多さに、24年度の開催も検討しています。

試食会に先がけて、2月10日には村の女性団体向けにパウダーを使った料理講習会が開かれました。

参加者たちには「にんじんの色がきれい」「ごぼうの風味が意外にお菓子に合う」などと好評。講師の白戸啓子さんは「今は自然食材を使ったお菓子ブーム。菊いものは糖尿病に効能があるし、六ヶ所にはいい食材がたくさんある。どんどんPRすべき」と話していました。



1\_パスタやスイーツなどが並んだ試食会で味の審査をする村商工会関係者 2\_農・海産物の6種類のパウダー。(左奥から時計回りに)にんじん、長いも、真昆布、ほうれん草、ごぼう、菊いも。70~80度の高温で乾燥させ製粉するため、風味がほどよく残っている 3\_女性団体向けのパウダーを使った料理講習会。参加者たちは「野菜が嫌いな子どもでも食べられる」などとパウダーを活用した料理のアイデアを出し合っていた

## 青森県後期高齢者保険料について

### 平成24・25年度の保険料率は変わりません

平成24・25年度の青森県後期高齢者医療保険料率はこれまでと変わらず、均等割額40,514円、所得割率7.41%となります。

24年度の保険料賦課限度額は、55万円となります。

○**保険料の決まり方について**  
均等割額（被保険者全員が納める額）（40,514円）＋所得割額（所得に応じて納める額）（前年の総所得金額等133万円）×7.41%＝保険料（限度額55万円）

○**後期高齢者医療保険料の軽減措置について**  
保険料の軽減措置は、24年度も継続して実施します。

■**均等割額の軽減**  
被保険者とその世帯の世帯主の所得を合わせた世帯の合計所得で判定します。

■**所得割額の軽減**  
所得が58万円以下の人は、所得割額が5割軽減されます。

■**被用者保険の被扶養者だった人の軽減**  
均等割額が9割軽減され、所得割額の負担はありません。

※被用者保険とは、全国健康保険協会健康保険、船員保険、健康保険組合、共済組合などです

○**納付は便利な口座振替で**  
後期高齢者医療保険料を納付書で支払う人には、便利で確実

世帯の所得額の合計	軽減割合
33万円以下かつ被保険者全員の年金収入が年額80万円以下(その他の各種所得がない)	9割
33万円以下の人	8.5割
33万円＋{24万5千円×被保険者の数(被保険者である世帯主を除く)}以下	5割
33万円＋(35万円×被保険者の数)以下	2割

な口座振替をお勧めしています。

○**1年に1回、健康診査を受けられます**  
健康の保持増進のため、健康診査を受けましょう(生活習慣病で服薬治療中の人でも受診できます)。

自己負担はありません。(がん検診などと併せて受診する際は、費用が別途かかる場合もあります)

■**健康課**  
☎0175(72)2111  
(内線143)  
青森県後期高齢者医療広域連合  
☎017(721)3821

## 各国料理の食べ歩き、ステージ楽しむ

### 六ヶ所村異文化交流フェア2012



各国のブースには、自慢の料理が並んだ(1\_インドネシア 2\_イタリア) 3\_親子連れなど多くの来場者が料理の試食を楽しんだ 4\_おぎん(中央)役のヴァレリーさんや悪役が見事な立ち回りを披露(外国人による劇『水戸黄門』) 5\_韓国語教室の生徒たちは韓国アイドルグループ『ティアラ』のダンスを披露

六ヶ所村異文化交流フェア2012が2月26日、文化交流プラザ「スワン」で開かれ、450人の来場者でにぎわいました。

今年は12カ国・1団体が参加。北・中南米、アジアからヨーロッパまで世界各国の趣向を凝らしたブースが並びました。ブースでは、それぞれの国の自慢の料理が並び、参加者はブースごとの食べ歩きを楽しんでいました。

会場では、韓国、インド、インドネシアや中国の民族衣装が試着できるコーナーもあり、来場者たちはチャマチョゴリやサリーを着て写真を撮るなど、に

ぎわっていました。

ステージでは、オリエンタルダンス(ベリーダンス)教室の生徒たちが艶やかな衣装でフェアに華を添え、英会話、韓国語教室の生徒たちがダンスを披露しました。

ステージの大トリは毎年恒例となった外国人のコメディ劇『水戸黄門』。水戸黄門(マイクさん・ALT)や助さん(ムケシユさん)、格さん(ミシエルさん)など主要キャストのほか、欲深屋(襄陽郡派遣職員)や悪右衛門(トマスさん・ALT)などの悪役も登場、2週間前から練習を積んだ成果で時代劇のセリフや見事な立ち回りを見せ、またコミカルな演技で会場を沸かせていました。

フェアの終盤には、来場者の投票によるMVB (Most Valuable Boose) と MVP (Most Valuable Performance) の発表が行われました。MVBは、ブースの展示と韓国りの巻きなどが好評だった韓国が、MVPは『チャチャ・スライド』のダンスを披露した英会話教室の生徒たちに贈られました。

水戸黄門のキャストになりきる出演者たち(写真提供:クリストフ・ベルマーレさん)



# 新入学（園）児を交通事故から守りましょう

## 4月は子どもの交通事故の発生が懸念されます



毎年4月は、新入学（園）児が慣れない通学路を通いはじめると、子どもが被害に遭う交通事故の発生が懸念されます。

子どもは、目の前のことに夢中になる余り、走っている自動車などの直前に飛び出したり、周囲の安全確認がおろそかになるなど、交通事故に遭う危険性が高いため、私たち大人が、子どもたちを守ってあげなければなりません。

子どもは私たち大人の背中を見て成長します。ルールと交通マナーを実践し、子どもたちに模範を示しましょう。

### ■新入学（園）児の家族の皆さんへ

#### ①子どもと一緒に通学路を歩いてみましょう

入学（園）前に子どもと一緒に通学路を歩き、道路の正しい歩き方、横断の仕方、信号機の見方などを子どもに教えることが大切です。

で手本を示しながら、具体的に教えてあげましょう。

②「止まる・見る・待つ」を習慣づけましょう

子どもは直感的、感覚的に行動してしまいます。安全な横断の基本は「止まる・見る・待つ」です。

身につくまで何度でも教えてあげましょう。

③青信号は「安全」ではありません

子どもは「青信号は安全だ」と思い込む傾向があります。信号が青でも右左折車などが来ることを理解させ、常に左右の安全確認をするように指導しましょう。

④余裕をもって送り出してあげましょう

忘れ物したり、出かけに怒られたりすると、子どもはそのことで頭がいっぱいになってしまいます。周りへの注意が足りなくなってしまうので、時間と気持ちに余裕をもつて「気を付けて行ってらっしゃい」と一声かけて送り出してあげましょう。

⑤ドライバーの皆さんへ

学校、幼稚園、保育所（園）や公園など、子どもの通行が予想される場所の近くや、道路を歩いている子どもを見かけたときには、減速・徐行して子どもの動きに注意して思いやりのある運転をしましょう。

### 新学期における少年の非行や犯罪被害を防止しよう

学年末から新学期にかけての時期は、生活環境の変化に伴い、子どもたちの気持ちは期待と不安で揺れ動きます。

夜間の出歩き、飲酒、喫煙などの誘惑に巻き込まれないように、家庭においては、親子のふれあいの機会をもち、善悪の区別や社会のルールを守るなどについて、親がしっかりと話しつけを行うことが大切です。

### 違法・有害情報から子どもを守るためにフィルタリングの活用を！

新入学を機に、携帯電話を持つ子どもたちが増えますが、携帯電話の利用に際しては、利用時間や料金、インターネットへの接続などについて家庭内でルールを決め、無制限に利用させないようすることが重要です。

販売店では、フィルタリングの加入についてなど重要な話もあるので、携帯電話を購入する際は、お子さんと一緒に店員の話をお聞きください。また、子どもに頼

### 毎月6日は、六ヶ所村民交通安全の日

#### ①2月末の村の人身事故発生状況

平成24年			23年			前年比		
2月中		累計	2月中		累計	2月中		累計
発生	死者	傷者	発生	死者	傷者	発生	死者	傷者
4	0	7	4	0	7	5	2	9
						-1	-2	-2

#### ②2月末の村の物件事故発生状況

平成24年		23年		前年比	
2月中		累計	2月中		累計
58		91	48		+43

まれても安易にフィルタリングサービスを解除しないようにしましょう。

スマートフォンは、有害サイトへのアクセス制限やアプリの利用制限を行うフィルタリングソフトを保護者自身がスマートフォンにインストールすることが必要です。具体的な設定方法は、販売店で尋ねるか携帯電話事業者のホームページを参照してください。

# 「さよなら 六ヶ所村」

## 韓国襄陽郡派遣職員チェ・デヨンさんが帰国

村は平成13年から、韓国襄陽郡との交流事業で職員相互派遣を実施しています。

襄陽郡職員のチェ・デヨンさんは平成22年4月に来村し、この3月をもって2年間の勤務を終えました。

六ヶ所村での2年間の振り返り、村民の皆さんへのさよならメッセージを掲載します。

（以下、チェ・デヨンさんのメッセージです）

六ヶ所村の皆さま、こんにちは。襄陽郡派遣職員チェ・デヨンです。

私がこちらに来てから2年が経ちました。月日が経つのがこんなに早いとは思いませんでした。2年間を振り返ってみると本当にいろいろな事がありました。六ヶ所に来る前の私と今の私は全然違うなと思います。いろいろな意味で私は変わりました。六ヶ所村での2年間は私の人生にとって本当に大切な時間になりました。



### ●青森ねぶた

「ラセラ、ラセラ、ラセララセラ」

暑い夏の夜、大声を張り上げる道は人々の熱気で夏の暑さを無くします。体は疲れるけど心は元気になります。ねぶた祭りが終わっても熱気は残ります。ラセラ、ラセラ、ラセララセラ。今も聞こえます。今も笑顔が見えます。

### チェ・デヨンさん

#### ●異文化交流フェア

「今から2012年六ヶ所村異文化交流フェアを始めます。今年も12カ国の人たちが集まりました。各国の文化は違うかも知れませんが、人は間違いなく全く同じでした。人々の笑顔は全く同じです。

●綱引き

「セーの!!セーの!!!」力を合わせて入れたのですが、綱を持つ腕には力が残っていません。力を抜いて楽になりました。苦しい時間はなかなか終わりません。諦めたいです。綱を引っ張っている時皆同じことを考えてると思います。けれど、誰も諦めない。「セーの!!セーの!!」どんな声が大きくなりますか。

●朝市のロケ

早朝の風が快いです。まだ暗い空の代わりに



④六ヶ所村テレビ朝市をリポートしたり、⑤襄陽郡と六ヶ所村の高校生たちと青森ねぶたを楽しんだり、充実した2年間でした

600Wの電気の明かりが忙しく働く人々たちを暖めています。今日も朝市は忙しいです。

「これはいくらですか?」「おいしそうですか?」「明るくなるまで忙しいです。

今日の売り上げがいくらか楽しみます。村の朝市は小さいけどとても忙しいです。

外では雪が降っています。今年は格別雪が多いです。私は6年前川端康成の『雪国』を読みました。その時は本の内容をよく感じる事ができませんでした。今年も雪が降っています。雪を見て自然に六ヶ所の風景を思い出します。雪を出もっています。雪を見て自然に六ヶ所の風景を思い出します。雪を出もっています。

六ヶ所村の皆さま、お元気で! 本当にありがとうございました。



# 受けよう健診！ 貯めよう健康貯金

## 24年度も健診を家族みんなで受けましょう

▼24年度健診日程・会場

会場名	複合健診		婦人健診	
	月日 (受付時間)		月日 (受付時間)	
千歳平体育館	8月20日(月)、21日(火) (午前7時45分～9時)		7月30日(月)、31日(火) (午前11時45分～午後1時15分)	
文化交流プラザ「スワン」			8月7日(火)、8日(水)、9日(木) (正午～午後1時15分)	
泊地区ふれあいセンター	9月20日(木)、21日(金) (午前7時45分～9時)		8月27日(月)、28日(火) (正午～午後1時15分)	
老人福祉センター	9月12日(水)、13日(木)、14日(金) (午前7時45分～9時)		9月10日(月)、11日(火) (正午～午後1時15分)	
保健相談センター	10月10日(水)、11日(木)、12日(金)、13日(土) (午前7時45分～9時)		10月22日(月) (午後5時～6時)	

日々忙しく暮らしている私たちにとって、健康はなかなか意識されにくいものです。その健康を意識する機会が健診です。『平成24年度各種健診申し込み案内』を5月号広報と一緒に配布します。

さあ、家族みんなで健診を受けましょう。本年度、健診案内は各家庭に郵送されません。広報と一緒に配布されるチラシで申し込んでください。  
**健康課**  
 ☎0175(72)2794

### 健康づくりカレンダーの配布について

平成24年4月から25年3月までに開催される保健事業などが掲載されたカレンダーを3月に配布しました。4月上旬になっても配布されない人は、各地区公民館や支所、役場健康課窓口にありますので問い合わせてください。

### インフルエンザ予防接種助成金の申請はお済みですか

インフルエンザ予防接種費用の払い戻し手続きが必要な医療機関で接種した人は、予防接種助成金の申請期限が4月10日(火)となっております。忘れないようお願いいたします。  
**■申請に必要な物**  
 領収書、接種済証、印鑑、通帳

リラックスヨガで、スリムになろう！

### スリムリラックスヨガ教室

- 実施日 5月9日(水)・23日(水)、6月6日(水)・20日(水)、7月4日(水)・18日(水)
- 時間 午前10時～11時
- 場所 文化交流プラザ「スワン」
- 内容 スリムリラックスヨガ
- 持ち物 タオル、飲み物
- 申込期限 5月2日(水)



■申込先 健康課 ☎0175(72)2794

貧血予防は食事から！

### 栄養教室

- 実施日 4月25日(水)
- 時間 午前9時30分～午後1時
- 場所 保健相談センター
- テーマ 貧血予防の食事
- 持ち物 エプロン、米1合
- 申込期限 4月20日(金)



## 診療所便り

### "診療所の窓から" 顛末記

皆さま、お久しぶりで。お元気でしたか？ 診療所便りの執筆をスツプで順に担当するようになってからしばらくぶりのお便りになりました。実はその間、東奥日報の夕刊に週1回のペースでエッセイみたいなもの(「診療所の窓から」)を連載しておりました。いきさつやその内容についてご質問をいただいておりますので、今回それにあつたお話をしたいと思います。興味のない方には大変申し訳ないです。

#### ①なぜ始まったのか

これはある日突然、新聞社から依頼の電話がありました。医療エッセイの連載がすでに始まっております、その第二弾のことでした(前任は青森県立中央病院の先生)。以前、地域医療に関する記事を掲載していたのが遠因だったのか

#### ②売名行為ではないか

実はそうでした。売名といっても六ヶ所村の尾駮診療所の名前を広めるためでしたが、嗚呼なんとルビを振っていなかったことに先日気がつきがっかりしました。尾駮(オプチ)―これは普通読めないでしょう。大抵は「オザメ」でしょうか。な



尾駮診療所 所長 松岡 史彦

と思いましたが、人選に關してはなんだかよく分からないまま、さらに内容はなんでも良いという話でした。文字数と写真掲載の取り決めがあるだけで原稿料も不明のまま引き受けました(後日一回分5千円と判明。全て後輩との飲み会に消えました)。

んとか六ヶ所村の尾駮診療所の名前を周知して医師確保のPRにしたいと思っていたのに、売名行為で肝心の名前の読み方が分からないとは。

#### ③実在の患者さんですか

基本的には本当の患者さんや人物を元にしていいますが、個人名が特定されないように(弘前大学のK教授は例外)少しずつ改編しています。

#### ④記事の内容について

診療所の一日に起こることを10回に分けて書きました。最先端の医療機器や研究では語れない日常の地域医療を知ってほしいと思えました。その

中のいくつかをご紹介します。①救急医療のこと  
 ここでは末端の医療施設で時間外に対応することの難しさを提示しました。また医師不足が救急医療の崩壊のもとにあること、さらに少人数で行う地域医療の困難さが医師の間でさえ理解されていないことの苦しさや切なさを書いています。

#### ②認知症のこと

認知機能が低下することは気が狂うこととは違うことを書きました。以前と違う行動や言動は、記憶と判断能力の低下を補うためのぎりぎりの努力であること、その地獄のような不安や苦しみが救い出せるのは周囲の人の理解と共感であることをお知らせしたいと思えました。

#### ③最新の検査機器(MRI)

この回ではイモアライ(MRI)と聞こえた外来でのお話をもとにし

て、検査至上主義が医療にもたらす影響を述べました。医療費の無駄遣いのこと、科学的なようで全く科学的な判断に用いられていないことなど。

#### ④メタボ健診のこと

病気になるための健診(メタボ健診もその1つ)が現実を変えることの難しさについて書きました。同時に外来でよく見かける糖尿病の方の食事制限も同じような問題を抱えているのですが、その人の人生への敬意がまず大前提に違いないというお話をしました。

#### ⑤最後に

この20年間、医師としての自分を我慢しつつ育ててくださった皆さまに感謝いたします。新しい診療所構想が動き始めました。保健医療福祉の統合と次世代育成、コミュニケーションがテーマです。これからもよろしくお願いたします。

## 県民駅伝六ヶ所村チーム選手を募集

第20回青森県民駅伝競走大会(9月2日開催)へ出場する、六ヶ所村チームの選手を募集します。

選考会を次のとおり行いますので、皆さまの参加をお待ちしています。

### ■選考会日時

○1回目 5月17日(木)午後6時30分スタート  
○2回目 6月6日(水)午後6時30分スタート

■場所 大石総合運動公園陸上競技場

### ■選考距離

男子 3千円(一般・高校・中学)  
女子 2千円(一般・高校・中学)

### ■申込期限

○1回目 5月14日(月)  
○2回目 6月1日(金)

■申込先 六ヶ所村教育委員会社会教育課

☎0175(72)2111  
(内線514)  
FAX0175(72)2246

## 倉内地区で下水道の供用開始

村は、下水道の整備を進

めており、平成24年4月から倉内地区の大部分で下水道が使用できるようになりました。

### ■下水道を利用して環境保全を

下水道は、トイレの水洗化といった快適な生活をもたらすほか、汚してしまつた水をきれいにして川や海へ戻す役割ももっています。下水道を利用しないと、汚水をそのまま流してしまふことになり、環境へ多大な影響をもたらします。一日も早く、下水道を利用しましょう。

### ■排水設備工事

下水道が供用開始されると、下水道を利用するための「排水設備工事」が必要となります。これは、各自が行う工事となりますので、指定排水設備工事業者へ依頼してください。

### ■助成・貸付制度

村は、排水設備工事の負担軽減のための助成金制度や貸付金制度を用意しています。利用を希望する人は、指定排水設備工事業者へ伝えてください。(制度の利用は、助成金が貸付金のいずれかの選択となります)

## 福祉課

☎0175(72)2111  
(内線138)

## 平成24年春の全国交通安全運動

### ■運動の目的

広く県民に交通安全思想の普及・浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣付けるとともに、県民自身による道路交通環境の改善に向けた取組を推進することにより、交通事故防止の徹底を図ることを目的とします。

### ■運動期間

4月6日(金)から4月15日(日)までの10日間

### ■運動の重点

①子どもと高齢者の交通事故防止  
②自転車の安全利用の推進

## 戸籍の窓

### お誕生おめでとう

( )内は保護者名

堂前 龍弥(嘉男) 千樽  
野沢 夢(学) 藤原レイクタウン  
中村 颯花(和志) 泊  
高村 真瑚(博尚) おいらせ町  
高村 莉瑚(博尚) おいらせ町  
久保 玲凰(優太) 戸鎖  
吉田 樹生(和樹) 尾駮浜  
水戸 康城(忠彦) 泊  
奥山 悠悟(順平) 藤原レイクタウン

### ご結婚おめでとう

船場 晃平(東通村)  
金津 里紗(平内町)  
小川 恵一(十和田市)  
三角沙緒莉(泊)  
山田 忠博(泊)  
橋本 理亜(尾駮)

### お悔やみ申し上げます

伊藤 次郎 83才(庄内)  
相内 あき 83才(千歳平)  
清水 キヨ 83才(尾駮)  
大山ハナ子 71才(泊)  
浜飯ときの 92才(泊)  
沼尾 リト 89才(千歳平)

2月届け出分。届け出時に、本誌への掲載を希望した人だけ載せています。  
☎住民課 ☎0175-72-2111 (内線117)

六ヶ所村の人口 (2月29日現在)		
区分	人口	前月比
男	5,905	+1
女	5,208	-10
計	11,113	-9
世帯数	4,548	+1

## 園上下水道課

☎0175(72)2111  
(内線171~177)

### カラオケ愛好会 会員募集

六ヶ所プロバスクラブ(金澤光秀会長)は、カラオケ愛好会を組織しました。カラオケを楽しみたい村民の皆さんは事務局まで連絡してください。

☎カラオケ愛好会事務局 (だるまや食の駅 担当: 佐々木)

☎0175(71)0134

### 公立野辺地病院 理学療法士募集

平成24年度採用の公立野辺地病院理学療法士採用試験を行いますので、受験を希望する人は左記へ申し込んでください。

### ■職種 理学療法士

### ■採用予定人員 1人

■受験資格 資格を有する人および24年3月までに資格取得見込みの人

■試験の種類 小論文・面接

■試験日 詳しくは応募者全員に文書で通知

■応募方法など

①左記の書類を公立野辺地病院総務企画グループまで郵送または持参してください

① 自筆履歴書(上半身脱帽写真添付・市販用紙可)

② 理学療法士免許証の写し、成績証明書・卒業証明書または卒業見込証明書、健康診断書(官公立医療機関のもの) 各1通

③ 応募期限 4月27日(金)必着

■応募・問い合わせ先

〒039-3141 野辺地町字鳴沢9ノ12

北部上北広域事務組合 公立野辺地病院事務局

☎0175(64)3211  
(内線512)

尾駮診療所の受付時間を4月から左記のとおり変更します。

○変更前 午前8時30分～11時

○変更後 午前8時～11時(午前7時～8時に来所した人は受け付けにある番号札をお取りください)

尾駮診療所 受付時間変更のお知らせとお願

■家庭ごみ収集日程表 訂正のお願い

3月に村内全世帯に配布した『平成24年度家庭ごみ収集日程表』に4月31日の枠が誤って掲載されています。枠を訂正(削除)してくださいようお願いいたします。

村民の皆さまに大変ご迷惑をおかけしました。お詫びいたします。

☎0175(72)2791

■家庭ごみ収集日程表 訂正のお願い

3月に村内全世帯に配布した『平成24年度家庭ごみ収集日程表』に4月31日の枠が誤って掲載されています。枠を訂正(削除)してくださいようお願いいたします。

村民の皆さまに大変ご迷惑をおかけしました。お詫びいたします。

☎0175(72)2791

## 農業委員会だより

2月の農業委員会総会が2月21日、役場分庁舎3階大会議室で開催され、下記案件が原案どおり議決・承認されました。

■報告第1号 農地の転用事実に関する照会について 1件 1,720㎡

■報告第2号 贈与税納税猶予及び不動産取得税徴収猶予に関する証明(農業経営)について

■議案第5号 農地法第3条の規定による許可申請について 5件 57,694.11㎡

■議案第6号 農用地利用集積計画(案)について 5件 41,377㎡

※総会の傍聴・会議録の縦覧ができます。なお、農地法第3条許可申請についての記載例などは窓口にあります。次回の総会は、4月20日(金)に開催予定です。

## 農業者年金加入について

農業者の皆さんが加入している国民年金の支給額は、40年加入で月額約65,700円、夫婦あわせて月額約131,400円であり、老後は国民年金だけでは十分とはいえ、老後の生活費は自分で準備する必要があります。

サラリーマンは国民年金(基礎年金)の上乗せ年金として厚生年金や共済年金を受け取っていますが、専業農家の人は国民年金だけの受給となります。

安心して豊かな老後を迎えるためにも、農業者年金への加入はいかがでしょうか。

### ■加入の条件

・60歳未満で年間60日以上農業従事していること

・国民年金第1号被保険者であること

\*農地の権利名義をもたない女性や後継者も加入できます。

\*加入時は、付加年金の加入も必要となります。(月額400円)

☎農業委員会事務局 ☎0175(72)2111



# 個性豊かな演奏、 ステージ鮮やかに

8.



1. オープニングは今年も「サニタリ・エンジニア」2. ROHS (六ヶ所高) プラスバンドはジャズナンバーを中心に 3.9.「E-Rock's」はステージパフォーマンスでも観客を魅了。解散前の最後のステージとなった 4. ママさんバンド「Ivory」は、竹内まりやや ZARD の曲を聴かせた 5. 「ROCK 趣〜s」のギター、ベースは安定した演奏でボーカルを支えた 6. 六ヶ所高2年生のバンド「ニコロピン・フッド」は初出場。初々しいMC に会場から温かい拍手が 7. アンルイスの六本木心中を披露した「ROCK 趣〜s」。観客の手拍子も自然に 8. ラストは全員で吉田拓郎の「全部抱きしめて」を歌った



今年も6バンドが個性豊かなステージを披露し、観客を魅了した。

3月10日、文化交流プラザ「Swank Festival Four!」が開かれた。

今年の出演バンドは「サニタリ・エンジニア (BL:バンドリーダー)」、古田孝之「E-Rock's (BL:加藤和将)」、「ニコロピン・フッド (BL:円子雄斗)」、「ROHSプラスバンド (BL:三浦ちえ)」、「Ivory (BL:貞塚まどか)」、「ROCK趣〜s (BL:根路目尚人)」の6組。このうちニコロピン、ROHS、Ivoryの3組が初出演ながら、華やかにステージを盛り上げた。

オープニングのサニタリはGUNSN、ROSESのナンバーを迫力十分に披露した。観客を引き込むMCやステージパフォーマンスもレベルが高かったE-Rock'sは、これが解散前の最後のステージ。Xの紅などハイスピードの曲を息の合った演奏で聴かせた。

トリを務めたのは、ROCK趣〜s。曲目ごとにボーカルが入れ替わり、多彩なパーカッションも観客を飽きさせない。安定した音と幅広いジャンルの曲に、会場から声援や拍手がおくられていた。

(RockFesのステージは、ロックTV 4月1日〜15日放送の「まだ新米カメラマンどこへ行く!?」でご覧になれます)

9.



# Rokkashu Rock Festival four!

# 伝えたい、六ヶ所の風景。 早春の沼を渡る

春まだ浅い、尾駿沼のほとり。  
のんびりやさんのカモシカが、のどかに散歩。  
好奇心旺盛な彼らに会うと、じっと視線を向けてくれます。  
黙して動かず、堂々とした風格は、まさに『森の哲学者』。  
春の人里では、その凛々しい姿がよく見かけられています。



1

1\_ニホンカモシカは、特別天然記念物。ウシ科では最も原始的な形質をもつ。体色は灰黒色、体重は成獣で50kgほどになる。オス・メスともに黒色で15cmほどの似た角をもつ。草木が芽吹き始める春に人里で見かけることが多い 2\_漁師だと気を許せるのか、近くを堂々と歩いている 3\_ふと立ち止まり、レンズ越しに目が合った瞬間（写真提供：一戸一晃さん〈財環境科学技術研究所〉）



2



3